

2026年3月期上半期の業績に関する説明資料

株式会社コロワイド
(証券コード 7616)

2025年11月

COLOWIDE

- I. 業績ハイライト**
- II. 活動トピックス**
- III. 26年3月期上半期 決算概要**
- IV. 26年3月期 通期業績予想**

Ⅰ. 業績ハイライト

業績ハイライト

2026年3月期上半期 実績



9月末店舗数

2,587店舗（直営：1,462店舗、FC：1,125店舗）

- レストラン 2,351店舗
- 居酒屋 236店舗

売上収益

1,414億67百万円

- 既存店前年比：101.1%

事業利益

54億 6百万円

EBITDA

97億 1百万円

地域別 業績概要

2026年3月期上半期 実績

(単位：百万円)

		2025年3月期 上半期		2026年3月期 上半期	差異
国内	売上収益	115,649	▶	119,114	+3,465
	事業利益	2,104		3,481	+1,378
北米	売上収益	8,809	▶	8,228	△581
	事業利益	467		350	△116
アジア (中東含む)	売上収益	7,740	▶	7,940	+200
	事業利益	1,000		1,103	+103
オセアニア	売上収益	—	▶	6,184	+6,184
	事業利益	—		470	+470

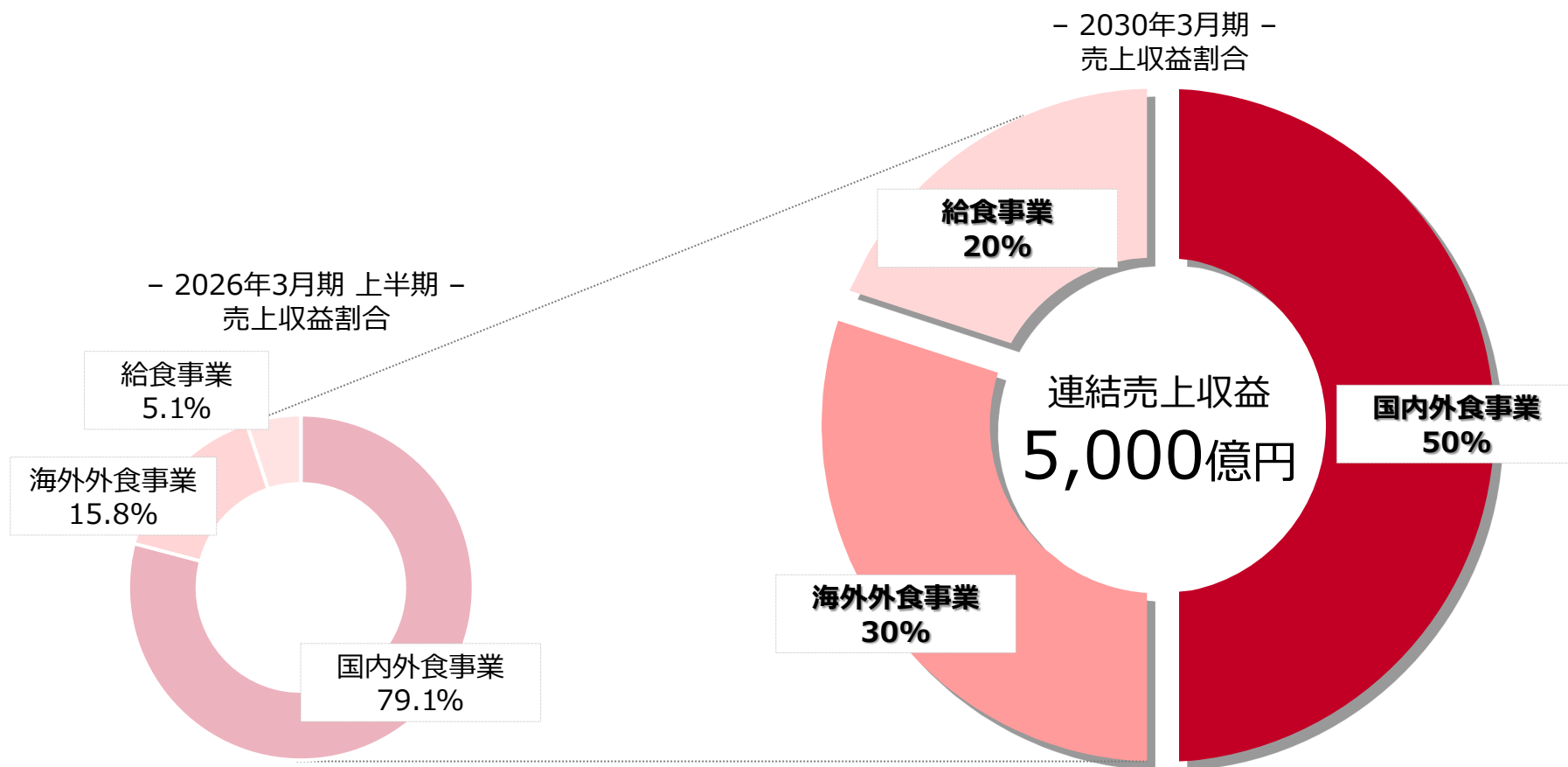
※オセアニア及びアジア（中東含む）には、M&Aした“Seagrass”の実績4か月間（2025年6月～9月）が反映されています

II. 活動トピックス

COLOWIDE Vision 2030

国内外食事業を事業基盤としつつも、マーケットの拡大が見込まれる海外外食事業及び給食事業（病院・介護施設）の成長を通じて、2030年3月期に連結売上収益5,000億円の達成を目指す

連結売上収益目標

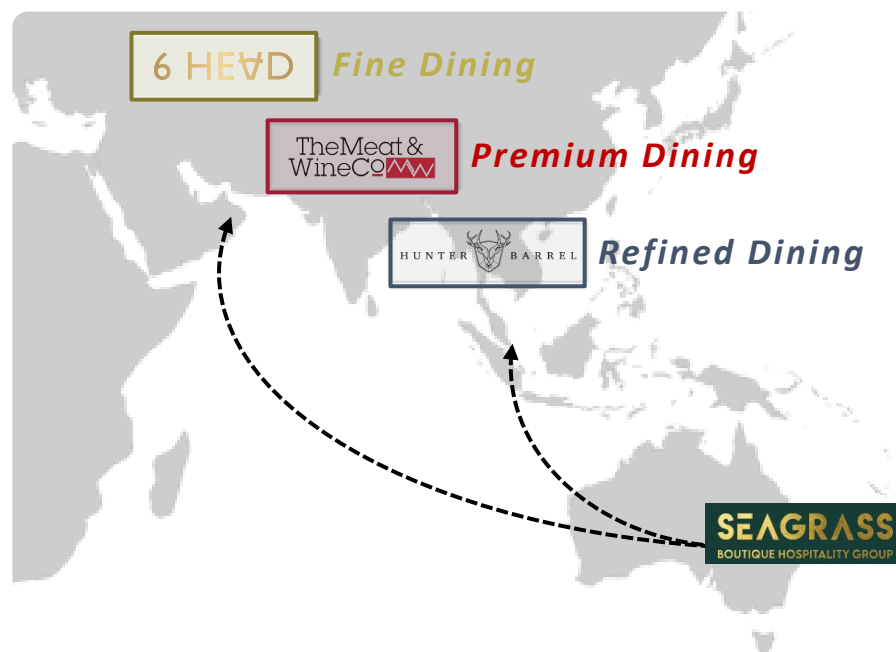


オーストラリア及びUAEでステーキレストラン事業を営む Seagrass Holdco Pty Ltd. を完全子会社化

- ・当社グループが既に進出しているアジア諸国などにおいて同社の展開を強力にサポートし新規出店を促進
- ・当社グループにおける豪州産牛肉のサプライチェーン網構築による将来の流通収益強化を目指す

今後の展開イメージ

当社グループがノウハウを所有する
アジア諸国などへの出店を力強くサポート



■ 6 HEAD (2店舗)

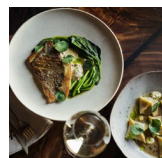
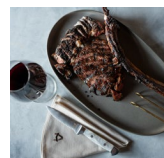
- ・2019年に誕生した最高品質のステーキと極上のダイニング体験で贅沢な大人のひとときを叶えるスーパープレミアムステーキハウス

■ The Meat & Wine Co (12店舗)

- ・2000年創業のプレミアムステーキハウス。アフリカンテイストの洗練された空間で、厳選素材の熟成ステーキと多彩な上質ワインを提供

■ HUNTER & BARREL (5店舗)

- ・2015年誕生のカジュアルステーキハウス。炭火で焼く肉料理と樽熟成ワインを楽しめる、居心地の良いフルサービス空間を提供



国内外食事業

レイズインターナショナル

- CM回数の増加やコラボ企画の実施により訴求力向上



- 「日常の気軽な焼肉」をテーマにアラカルトメニューやひとり焼肉、各種キャンペーン強化で来店頻度向上



- 「牛角焼肉食堂」「とんかつ神楽坂さくら」の出店を加速
新業態「温野菜 ごはんがおいしいスープ食堂」もオープン



アトム

- 主力業態である「ステーキ宮」では、付加価値向上とプライシングの見直しをメニュー変更を通じて実施



- 福井ブローウィングスとのパートナーシップによるコラボキャンペーンや映画館でのCM上映などの集客企画を実施



福井ブローウィングス：福井県初のプロバスケットボールクラブ

- グルメ廻転寿司「にぎりの徳兵衛」は業績好調なため出店を再開、7月に愛知県のイオンモール東浦にオープン



国内外食事業

カッパ・クリエイト

- 新しいTVCMを通じて「かっぱ寿司」の価値訴求を強化



- ランチや夜の需要に応える企画で多様なニーズに対応
コラボキャンペーンや百十円満点などの企画も実施



- 福井県初出店となる「福井大和田店」をオープン
認知向上のため、既存店にリードサイン設置を進捗



大戸屋ホールディングス

- 人気声優を起用したオリジナルソングの新CMで訴求

ちゃんと、すこやか。



- 季節食材などを活用した期間限定メニューやコラボ企画
などの高付加価値メニューにより集客及び客単価向上



- 関西エリア及び全国のロードサイドを中心に新店を加速



・東久留米店（東京RS）



・宇治徳洲会病院店（京都）

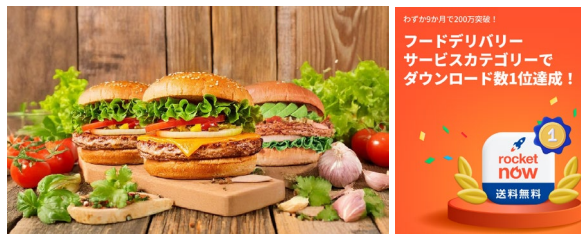
国内外食事業

フレッシュネス・居酒屋 他

- フレッシュネスバーガーでは、アイドルタイムの集客やアルコール・カフェ需要の獲得に向けた施策を実施



- 新メディアやキャンペーンを活用したデリバリー需要の獲得



- 居酒屋事業では、酒場業態を中心に新店舗をオープン



デザート事業

- 人気商品『御用邸チーズケーキ』が、「OMOTENASHI Selection」と“郵便局のネットショップ賞”を同時受賞



- 海外におけるブランド認知向上を狙いとし、「CHEESE GARDEN」ではシンガポールの百貨店催事に出店

ーシンガポール高島屋開催「Japan Sweets Fair」に出店ー



CHEESE GARDEN



Takashimaya SINGAPORE
Together dreams come true

- 「CHEESE GARDEN」未出店エリアへの出店を加速



・北陸地方“初”の常設店舗
「金沢百番街 Rinto店」



・東北地方“初”の常設店舗
「エスバル仙台店」

海外外食事業

既存エリア（北米・東アジア・ASEAN）

- ASEANの牽引役であるインドネシアでは、牛角出店10周年イベントを実施



- 北米においては、ランチタイムの集客や平日テイクアウト及びデリバリー需要獲得の施策を実施



- ASEANでは、インドネシアの主要都市“メダン”に牛角を出店し、北米では下期にメキシコへ初出店 ※FC



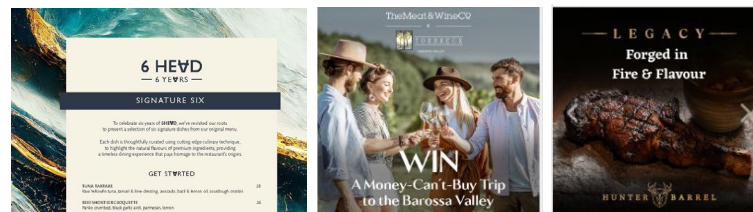
・Delipark Mall, MEDAN (IDN) ・Mexico City (MEX)

新規エリア（中東・オセアニア）

- 中東の「GYU BOSS」では、デリバリー需要獲得を上期に推進し、下期はメニュー変更により単価向上を狙う



- オセアニアと中東でSeagrassが運営する3つのブランドでは、秋冬メニューを軸にSNSなどでのキャンペーンも実施



- オーストラリアでは、Seagrassが運営する「HUNTER & BARREL」と「MEAT & WINE」、中東ではUAEのドバイにおいて「GYU BOSS」に加え、「牛角」の出店も進める



・HUNTER & BARREL Adelaide

給食事業

活動概要

- グループ内の給食事業を(株)ニフスを中心に再編し利益水準の押上げと更なる業容拡大へ



病院施設	: 78拠点
介護施設	: 318拠点
事業所	: 80拠点
その他	: 44拠点
合計	: 520拠点

- 完全調理品と手作りを組み合わせた競争力のある献立を開発し、利用者の体験価値と自社の競争力を向上



- (株)ハートフルダイニングが、給食業界では、“初”となる「JFS規格（フードサービス・マルチサイト）」の認証を取得
バラツキを抑制し、安全・安心を担保



■ 規格の概要

- 1) F S M（食品安全マネジメントシステム）
有効に実施するための管理の仕組み
- 2) H A C C P（ハザード制御）
重要な調理工程を管理する仕組み
- 3) G M P（適正製造規範）
食品安全管理において基本となる一般衛生管理



- 社員食堂を「単に食事を提供する場」としてではなく、様々な人々が集い、新たな発想や協働の起点となる「コミュニティハブ」として機能する場を創造をする取り組み



・パーソルホールディングス(株)
社員食堂における取組

・パーソル南青山本社 社員食堂

活動概要

- 配送センターを12ヶ所→11ヶ所へと集約し、更なる最適化を推進



リードロジスティクスパートナー協定を結ぶ
ヤマト運輸(株) 東京クールロジセンター

- こだわり旬野菜や果実を(株)ベジフルファームをはじめとした協力農家とともに計画的に準備し導入



C R おおとろ蕪など
(一部店舗限定)

しゃぶしゃぶ
温野菜



ゼルダ・ジャッロなど
(黄色ズッキーニ)



- 牛角やその派生業態及びステーキ宮などの肉加工をはじめとした商品加工の内製化を推進しており、店舗原価の低減と工数削減に貢献



- 環境に優しく、抗生物質などを一切使わない陸上養殖により飼育した食材を寿司業態で運用



伊予の極平 (ひらめ)



ふくい名水サーモン



※使用食材は一例です

サステナビリティ推進

活動概要

地球環境への貢献

- ・大戸屋が参加する「mottECO 普及コンソーシアム」等の取り組みが、当年度の環境省における「食品の消費行動に伴う食品ロス削減対策導入モデル事業」に採択
- ・コロナウィズグループ調達方針を策定しコーポレートサイトに掲載。本方針に基づいた調達活動を行い、経営上のリスクを抑制した上で更なる企業価値の向上を図る



食の安全・ 安心の提供

- ・(株)ハートフルダイニングにて給食業界“初”となる 多店舗向け食品安全規格「JFSマルチサイト」の認証を取得
- ・シルスマリア平塚工房が「JFSフードサービス規格」の認証を取得



働く仲間の成長と 多様性の尊重

- ・国連が制定した5月21日の「対話と発展のための世界文化多様性デー」に合わせ、当社として初となる「コロナウィズ・グローバル・フェスティバル」を開催
- ・柔軟なシフト制度や働きやすい職場環境を整備し、家庭と仕事の両立を支援する新たな取り組みとして『大戸屋しゅふ・ママちゃんとサポート』を開始



地域・社会への貢献

- ・当社初の取り組みとして宮城県名取市と包括連携協定を締結し、災害時対応や地域活性化等の社会課題の解決に向けた連携
- ・かっぱ寿司では、神奈川県の実業「子ども・若者みらい提案実現プロジェクト」に協力し、中学生を対象とした職業体験プログラムを実施



経営基盤の強化

- ・東証が進める有価証券報告書の株主総会前提出を実施。また英文開示義務化に沿った有価証券報告書や総会資料も含むIR資料の開示を実施
- ・統合報告書2025年版の日本語版を9月、英語版を10月にリリース



Ⅲ. 26年3月期上半期 決算概要

業態別の店舗数

2026年3月期上半期 実績

業態名		主要ブランド	直営店舗数 (全体に占める割合)		直営店 + FC店舗数 (全体に占める割合)	
レストラン	焼肉 しゃぶしゃぶ	■ 牛角 ■ カルビ大将 ■ しゃぶしゃぶ温野菜 	417店舗 (28.5%)	85.7%	1,131店舗 (43.7%)	90.9%
	定食	■ 大戸屋 	158店舗 (10.8%)		437店舗 (16.9%)	
	回転寿司	■ かつば寿司 ■ にぎりの徳兵衛 	350店舗 (23.9%)		357店舗 (13.8%)	
	ステーキ	■ ステーキ 宮 ■ The Meat & Wine Co 他 	129店舗 (8.8%)		129店舗 (5.0%)	
	その他	■ フレッシュネスバーガー ■ CHEESE GARDEN 他 	199店舗 (13.6%)		297店舗 (11.5%)	
居酒屋		■ 手作り居酒屋 甘太郎 ■ 北の味紀行と地酒 北海道 ■ 居酒屋 土間土間 他 	209店舗 14.3%		236店舗 9.1%	
合計			1,462店舗		2,587店舗	

※店舗数は2025年9月末時点

出退店及び店舗改装の状況

セグメント毎の状況

(単位：店)

会 社 名		2025年 3月末	出店	閉店	グループ間 譲受・譲渡	新規連結	2025年 9月末	業態転換	店舗改装
直 営	レイズインターナショナル	272	30	12	△1		289	3	9
	アトム	238	1	1			238	1	10
	カッパ・クリエイト	298	1		1		300	1	19
	大戸屋	148	8	4	1		153	1	1
	フレッシュネス	72	3	4			71		
	その他	258	5	5	△1		257	6	1
	国内	1,286	48	26			1,308	12	40
	海外	138	3	6		19	154		7
直営店 計		1,424	51	32	0	19	1,462	12	47
F	国内	911	12	50			873		
C	海外	251	13	12			252		
F C店 計		1,162	25	62	0	0	1,125	0	0
合 計		2,586	76	94	0	19	2,587	12	47

※店舗数は2025年9月末時点 ※店舗改装については大型改装のみ

連結貸借対照表

2026年3月期上半期 実績

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2025年3月末	2025年9月末（上半期）			2025年3月末	2025年9月末（上半期）	
	金額	金額	増減額		金額	金額	増減額
流動資産	95,631	82,549	△13,083	流動負債	93,776	115,669	21,893
現 預 金	71,537	60,125	△11,412	営業債務及び その 他 債 務	26,665	25,949	△717
営業債権及び その他の債権	15,512	12,975	△2,536	短 期 借 入	33,971	55,135	21,164
棚 卸 資 産	4,349	5,293	944	短期リース負債	14,770	14,492	△278
そ の 他	4,234	4,156	△78	そ の 他	18,369	20,093	1,724
非流動資産	216,595	254,016	37,421	非流動負債	131,342	133,333	1,991
有形固定資産	52,883	59,116	6,233	長 期 借 入	95,345	90,410	△4,935
使用権資産	24,690	27,799	3,108	長期リース負債	19,081	24,261	5,180
の れ ん	91,877	118,569	26,692	そ の 他	16,916	18,661	1,745
その他金融資産	20,433	20,731	298	負債合計	225,118	249,001	23,884
そ の 他	26,711	27,801	1,090	資本合計	87,108	87,563	455
資産合計	312,226	336,565	24,339	負債・資本合計	312,226	336,565	24,339

◆連結資本合計比率：31.7%（資本合計／（資産合計－現預金）） ◆親会社所有者帰属持分比率：23.1%

連結損益計算書

2026年3月期上半期 実績

(単位：百万円)

	2025年3月期 上半期		2026年3月期 上半期		
	金額	売上構成比	金額	売上構成比	前年比
売上収益	132,199	100.0%	141,467	100.0%	107.0%
売上総利益	76,463	57.8%	84,015	59.4%	109.9%
販売費及び一般管理費	72,892	55.1%	78,609	55.6%	107.8%
事業利益*	3,571	2.7%	5,406	3.8%	151.4%
その他営業収益	428	0.3%	502	0.4%	117.4%
その他営業費用	631	0.5%	787	0.6%	124.6%
I F R S 営業利益	3,367	2.5%	5,121	3.6%	152.1%
中間利益	1,264	1.0%	1,786	1.3%	141.3%
親会社帰属する 中間利益	385	0.3%	1,318	0.9%	342.7%

※前期上半期：為替差損561百万円

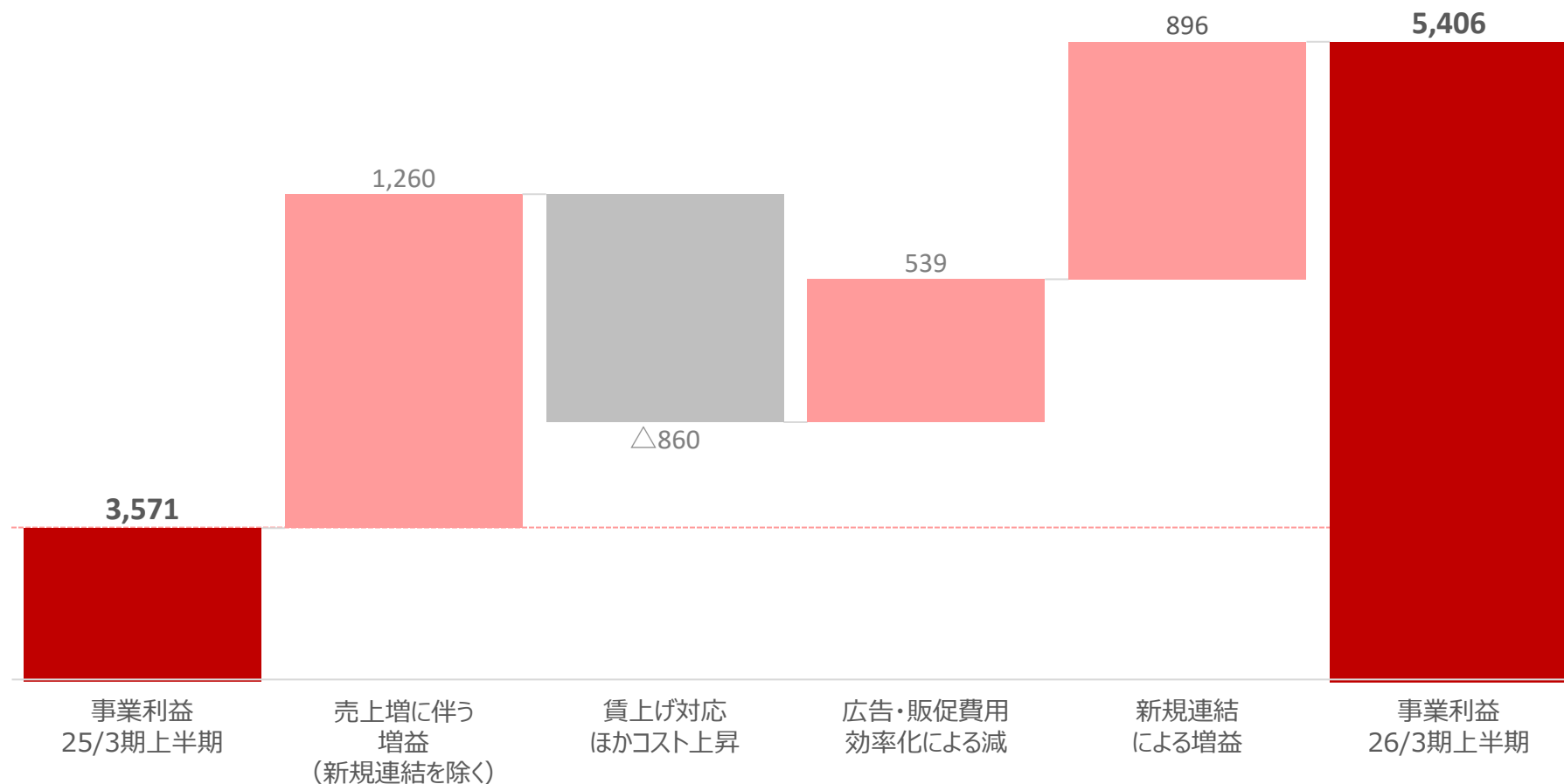
※当期上半期：為替差益96百万円

* 事業利益＝売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費

事業利益の変動要因

前年同期比較における増減（IFRS）

（単位：百万円）



主要子会社別 業績概要

報告セグメントの状況（IFRS）

（単位：百万円）

	レイズ インターナショナル 連結		アトム		カッパ・クリエイト 連結		大戸屋 連結		Seagrass 連結		コロワイドMD	
	金額	売上 構成比	金額	売上 構成比	金額	売上 構成比	金額	売上 構成比	金額	売上 構成比	金額	売上 構成比
売上収益	43,366	-	15,010	-	37,049	-	17,752	-	6,762	-	49,064	-
売上総利益	23,407	54.0%	9,382	62.5%	19,440	52.5%	10,054	56.6%	4,872	72.0%	3,476	7.1%
販売費及び 一般管理費	21,156	48.8%	9,486	63.2%	18,632	50.3%	9,209	51.9%	3,975	58.8%	968	2.0%
事業利益*	2,251	5.2%	△104	△0.7%	808	2.2%	845	4.8%	896	13.3%	2,509	5.1%
その他の 営業収益	140	0.3%	75	0.5%	127	0.3%	118	0.7%	8	0.1%	174	0.4%
その他の 営業費用	470	1.1%	127	0.8%	86	0.2%	5	0.0%	1	0.0%	145	0.3%
I F R S 営業利益	1,920	4.4%	△156	△1.0%	850	2.3%	958	5.4%	904	13.4%	2,538	5.2%

* 事業利益＝売上収益－売上原価－販売費及び一般管理費

IV. 26年3月期 通期業績予想

連結業績予想

2026年3月期 通期見通し

(単位：百万円)

							2026年3月期 業績予想		
							金額	売上構成比	前年比
売	上	収	益				288,427	-	107.2%
売	上	総	利	益			168,793	58.5%	107.7%
販	売	費	及	び			157,492	54.6%	106.8%
一	般	管	理	費					
事	業	利	益	*			11,301	3.9%	121.5%
そ	の	他	営	業	収	益	739	0.3%	28.1%
そ	の	他	営	業	費	用	2,655	0.9%	62.8%
I	F	R	S	営	業	利	9,386	3.3%	121.7%
当	期	利	益				3,266	1.1%	144.8%
親	会	社	に	帰	属	す	2,129	0.7%	170.4%
当	期	利	益						

※為替レート=140円/ドルにて想定

* 事業利益 = 売上収益 - 売上原価 - 販売費及び一般管理費



注1) 本資料は、すべて連結の数値を使用しております（IFRS）

注2) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります

＜本資料の取り扱いに関して＞

本資料は、著作権法及び不正競争防止法上の保護を受けております。資料の一部あるいは全部について、コロワイドグループから許諾を得ずに、複写、複製、転記、転載、改変、ノウハウの使用、営業秘密の開示等を行うことは禁じられております。

本文記載の社名・製品名・ロゴはコロワイドグループ各社の商標または登録商標です。